


令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	相原公民館		所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S56		施設外観						
所在地	相模原市緑区相原4-14-12								
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例								
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する 各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康 の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、 社会福祉の増進に寄与								
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリ エーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・ 活動への助言及び育成								
運営形態	直営		想定圏域	地域	施設 分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時		更新日安	3期	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等		施設配置の 基本的な考え方 (施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、 学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた 規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)二本松								
来客用駐車場	27台								

【2】土地の状況

敷地面積	2,592	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用			
用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50	%	容積率	80	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	相原公民館	単独	S55-H26	43年	1,190㎡	RC造	不要	行政財産	
複合等施設名									

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	あり	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド、ベビーチェア
エレベーター	あり	(備考)	授乳スペース	補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	26,694	42,438
一日平均利用者数(人)	91	123
施設内貸室数(室)	8	8
年間総貸室可能コマ数(コマ)	7,400	8,802
年間総貸室利用コマ数(コマ)	3,021	4,259
貸室稼働率	40.8%	48.4%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	36,078	40,043
人件費	26,896	28,179
維持管理費	7,182	11,864
消耗品費	308	208
光熱水費	2,250	3,258
委託費	4,459	4,741
通信費	214	171
使用料・賃借料	0	436
施設修繕料	425	746
その他	742	1,139
事業運営費	786	1,165
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,631	2,336
使用料収入	1,614	2,275
利用料金収入	0	0
その他収入	17	61

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,352	944
面積当たり支出(円/㎡)	30,312	33,643

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	橋本公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S51	施設外観						
所在地	相模原市緑区橋本6-2-1(シティ・プラザはしもと内 6階)							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	実際に生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)橋本駅							
来客用駐車場	750台 周辺に駐車場あり							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.6シティ・プラザはしもと参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分		
1	橋本公民館	区分	H12	23年	1,180 m ²	SRC造	新耐	区分所有		
複合等施設名		民間商業施設(イオン橋本)、シティ・プラザはしもと(橋本駅連絡所、橋本公民館、橋本パスポートセンター、消費生活総合センター、総合就職支援センター、男女共同参画推進センター(ソレイユさがみ))、橋本駅北口第1自動車駐車場								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド、ベビーチェア
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	34,184	53,564
一日平均利用者数(人)	117	155
施設内貸室数(室)	9	9
年間総貸室可能コマ数(コマ)	9,153	11,102
年間総貸室利用コマ数(コマ)	4,304	5,543
貸室稼働率	47.0%	49.9%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	45,644	46,858
人件費	25,185	25,652
維持管理費	19,459	21,206
消耗品費	130	184
光熱水費	3,621	4,741
委託費	4,038	4,051
通信費	368	309
使用料・賃借料	2,264	581
施設修繕料	753	2,100
その他	8,502	7,791
事業運営費	785	1,449
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	3,369	4,310
使用料収入	3,345	3,936
利用料金収入	0	0
その他収入	24	374

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,335	875
面積当たり支出(円/m ²)	38,691	39,720

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	大沢公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S53	施設外観						
所在地	相模原市緑区大島1776-5							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	3期	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)大沢まちづくりセンター前							
来客用駐車場	32台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.11_大沢まちづくりセンターを参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	大沢公民館	複合	S53-H18	45年	1,281 m ²	RC造	不要	行政財産	
複合等施設名		大沢公民館、大沢まちづくりセンター							

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド、ベビーチェア、介護ベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	22,336	33,486
一日平均利用者数(人)	76	97
施設内貸室数(室)	8	8
年間総貸室可能コマ数(コマ)	7,988	9,742
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,623	3,727
貸室稼働率	32.8%	38.3%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	36,324	41,637
人件費	26,810	27,824
維持管理費	8,350	10,109
消耗品費	146	241
光熱水費	2,807	5,301
委託費	3,197	3,488
通信費	363	336
使用料・賃借料	835	1,109
施設修繕料	516	1,226
その他	650	828
事業運営費	1,001	1,283
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,204	1,649
使用料収入	1,189	1,578
利用料金収入	0	0
その他収入	15	71

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,626	1,243
面積当たり支出(円/m ²)	28,367	32,516

【8】特記欄


【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

公共施設カルテ

No. 105

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	城山公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S24	施設外観						
所在地	相模原市緑区久保沢2-26-1							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	実際に生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営							
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	更新日安	—		小分類	公民館等		
交通	(バス停)城山総合事務所入口	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
来客用駐車場	88台 周辺施設と共用							

【2】土地の状況

敷地面積	4,014	m ²	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	指定なし		建ぺい率	50	%	容積率	100	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	城山公民館	単独	H3	32年	2,808 m ²	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	あり	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド、介護ベッド、ベビーチェア
エレベーター	あり	(備考)	授乳スペース、オムツ替えスペース	補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	40,620	98,946
一日平均利用者数(人)	139	286
施設内貸室数(室)	15	15
年間総貸室可能コマ数(コマ)	20,301	25,856
年間総貸室利用コマ数(コマ)	4,322	7,052
貸室稼働率	21.3%	27.3%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	46,098	52,926
人件費	28,710	30,614
消耗品費	234	352
光熱水費	4,829	7,934
委託費	7,920	8,129
通信費	67	68
使用料・賃借料	0	482
施設修繕料	2,347	2,782
その他	1,064	1,222
事業運営費	927	1,343
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	2,709	3,883
使用料収入	2,692	3,739
利用料金収入	0	0
その他収入	17	143

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,135	535
面積当たり支出(円/m ²)	16,415	18,846

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	青根公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S31	施設外観						
所在地	相模原市緑区青根1372-1							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)青根公民館前							
来客用駐車場	8台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.599 青根分署を参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	青根公民館	複合	H29	6年	157 m ²	RC造	新耐	行政財産	
複合等施設名		青根公民館、青根分署、青根出張所							

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド、ベビーチェア
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	269	346
年間利用者数(人)	548	642
一日平均利用者数(人)	2	2
施設内貸室数(室)	2	2
年間総貸室可能コマ数(コマ)	2,708	3,447
年間総貸室利用コマ数(コマ)	96	122
貸室稼働率	3.5%	3.5%

【6】職員の配置状況

配置職員数	2	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	2	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	1,436	1,220
人件費	498	442
消耗品費	1	7
光熱水費	533	324
委託費	208	207
通信費	53	56
使用料・賃借料	60	67
施設修繕料	0	9
その他	83	109
事業運営費	0	0
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	10	13
使用料収入	10	13
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	2,621	1,900
面積当たり支出(円/m ²)	9,149	7,773

【8】特記欄

【6】職員の配置状況 公民館長、職員が選任されているが、施設に常駐する職員はいない
 【7】会計年度任用職員の人員費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	津久井中央公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S56	施設外観						
所在地	相模原市緑区中野633-1							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後9時30分	更新日安	3期	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)相模中野							
来客用駐車場	69台							

【2】土地の状況

敷地面積	3,777	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用			
用途地域	近隣商業地域	建ぺい率	80	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	津久井中央公民館	複合	S55	43年	2,198㎡	SRC造	済	行政財産
複合等施設名		津久井中央公民館、津久井老人福祉センター						

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	17,032	27,946
一日平均利用者数(人)	58	81
施設内貸室数(室)	10	10
年間総貸室可能コマ数(コマ)	5,334	6,917
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,313	3,147
貸室稼働率	43.4%	45.5%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	54,955	65,586
人件費	27,406	28,405
消耗品費	461	580
光熱水費	3,328	5,273
委託費	17,104	20,193
通信費	185	162
使用料・賃借料	0	275
施設修繕料	2,109	3,955
その他	3,203	5,398
事業運営費	1,159	1,345
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	878	1,225
使用料収入	878	1,032
利用料金収入	0	0
その他収入	0	193

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	3,227	2,347
面積当たり支出(円/㎡)	25,004	29,841

【8】特記欄


【6】職員の配置状況、【7】施設の運営・管理に関する年間コストは、No.192津久井老人福祉センター分を含む
【7】会計年度任用職員の人員費等については、平均単価で計算

公共施設カルテ

No. 106

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	津久井生涯学習センター	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	津久井生涯学習センター
開設年度	H17	施設外観						
所在地	相模原市緑区三ヶ木414							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立津久井生涯学習センター条例							
設置目的	実際に生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後9時30分	更新日安	3期	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	月曜日、国民の休日(土曜日及び日曜日に当たる日を除く) 年末年始(12月28日から1月4日まで)	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)三ヶ木バスターミナル							
来客用駐車場	41台							

【2】土地の状況

敷地面積	7,060	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用			
用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	80	%	容積率	50	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	津久井生涯学習センター	複合	S49	49年	1,465㎡	RC造	済	行政財産
複合等施設名		津久井中央地域センター、津久井生涯学習センター、津久井中央連絡所						

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(時間貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	296	296
年間利用者数(人)	42,081	42,090
一日平均利用者数(人)	142	142
施設内貸室数(室)	7	7
年間総貸室可能時間数(時間)	25,900	25,900
年間総貸室利用時間数(時間)	7,550	8,259
貸室稼働率	29.2%	31.9%

【6】職員の配置状況

配置職員数	5.15	人
うち常勤職員	1.25	人
うち再任用職員等	0.9	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	21,587	25,004
人件費	15,792	16,719
消耗品費	120	295
光熱水費	2,441	3,255
委託費	1,827	1,950
通信費	188	213
使用料・賃借料	137	334
施設修繕料	661	1,909
その他	120	30
事業運営費	300	300
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,273	1,376
使用料収入	1,155	1,209
利用料金収入	0	0
その他収入	118	167

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	513	594
面積当たり支出(円/㎡)	14,740	17,073

【8】特記欄

【6】職員の配置状況のコストについては、津久井中央連絡所・津久井生涯学習センターと事務分担量に応じて按分

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	千木良公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S33	施設外観						
所在地	相模原市緑区千木良991-1							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	2期	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)千木良小学校前							
来客用駐車場	31台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,974	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	第一種住居地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	千木良公民館	単独	S41-H16	57年	380㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	多数遺体収容施設	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースはチャイルドルームを使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	283	296
年間利用者数(人)	3,216	3,161
一日平均利用者数(人)	11	11
施設内貸室数(室)	6	5
年間総貸室可能コマ数(コマ)	8,136	6,170
年間総貸室利用コマ数(コマ)	454	359
貸室稼働率	5.6%	5.8%

【6】職員の配置状況

配置職員数	2	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	2	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	9,063	46,075
人件費	4,771	3,485
消耗品費	3	631
光熱水費	932	964
委託費	1,342	1,107
通信費	164	169
使用料・賃借料	0	266
施設修繕料	1,353	34,779
その他	498	4,674
事業運営費	0	0
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	89	83
使用料収入	88	77
利用料金収入	0	0
その他収入	0	5

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	2,818	14,576
面積当たり支出(円/㎡)	23,834	121,167

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算
別館解体・本館集約工事(34,019千円)に伴う閉館期間あり

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	相模湖公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	H5	施設外観						
所在地	相模原市緑区与瀬1134-3							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)相模湖駅							
来客用駐車場	22台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,223	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	近隣商業地域	建ぺい率	80	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	相模湖公民館	単独	H4	31年	939㎡	木造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	291	346
年間利用者数(人)	6,577	16,338
一日平均利用者数(人)	23	47
施設内貸室数(室)	4	4
年間総貸室可能コマ数(コマ)	5,408	6,920
年間総貸室利用コマ数(コマ)	1,034	1,629
貸室稼働率	19.1%	23.5%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	40,697	39,632
人件費	26,796	26,367
消耗品費	179	344
光熱水費	1,433	2,400
委託費	7,013	7,388
通信費	306	305
使用料・賃借料	0	436
施設修繕料	2,905	602
その他	1,297	721
事業運営費	767	1,068
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	307	681
使用料収入	305	621
利用料金収入	0	0
その他収入	2	60

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	6,188	2,426
面積当たり支出(円/㎡)	43,325	42,191

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	牧野公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S32	施設外観						
所在地	相模原市緑区牧野4232							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	実際に生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前8時30分～午後10時	更新日安	—	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)やまなみ温泉入口							
来客用駐車場	10台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	㎡	土地保有状況	—	(備考)	No.95 藤野農村環境改善センターを参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	牧野公民館	複合	H7	28年	— ㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名		牧野公民館、牧野連絡所、藤野農村環境改善センター						

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(風水害)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 利用状況を把握しない施設)

	令和3年度	令和4年度

【6】職員の配置状況

配置職員数	1	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	1	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	168	175
人件費	168	168
消耗品費	0	0
光熱水費	0	0
委託費	0	0
通信費	0	0
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	0	0
その他	0	7
事業運営費	0	0
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	0	0
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	—	—
面積当たり支出(円/㎡)	—	—

【8】特記欄

【3】建物の構成 延床面積は、No.95 藤野農村改善センターに含む
 【6】職員の配置状況 公民館長が選任されているが、施設に常駐する職員はいない
 【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	佐野川公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	H18	施設外観						
所在地	相模原市緑区佐野川2903							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	実際に生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前8時30分～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)芳ヶ沢							
来客用駐車場	20台							

【2】土地の状況

敷地面積	3,290	m ²	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用		
用途地域	指定なし		建ぺい率	50%	容積率	100%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	佐野川公民館	複合	S59	39年	360 m ²	鉄骨造	新耐	行政財産
複合等施設名		佐野川公民館、佐野川連絡所						

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	1,017	1,786
一日平均利用者数(人)	3	5
施設内貸室数(室)	3	3
年間総貸室可能コマ数(コマ)	1,354	1,705
年間総貸室利用コマ数(コマ)	140	232
貸室稼働率	10.3%	13.6%

【6】職員の配置状況

配置職員数	1	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	1	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	1,914	1,397
人件費	168	168
消耗品費	0	3
光熱水費	0	0
委託費	985	525
通信費	37	37
使用料・賃借料	0	39
施設修繕料	517	528
その他	207	96
事業運営費	0	0
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	9	14
使用料収入	9	14
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,882	782
面積当たり支出(円/m ²)	5,318	3,879

【8】特記欄

【6】職員の配置状況 公民館長が選任されているが、施設に常駐する職員はいない
 【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	沢井公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S30	施設外観						
所在地	相模原市緑区澤井936							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前8時30分～午後10時	更新日安	3期	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)陣馬登山口							
来客用駐車場	5台							

【2】土地の状況

敷地面積	299	m ²	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	指定なし		建ぺい率	50	%	容積率	100	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	沢井公民館	単独	S55	43年	132 m ²	木造	未	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	910	2,035
一日平均利用者数(人)	3	6
施設内貸室数(室)	3	3
年間総貸室可能コマ数(コマ)	4,062	5,115
年間総貸室利用コマ数(コマ)	160	391
貸室稼働率	3.9%	7.6%

【6】職員の配置状況

配置職員数	1	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	1	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	1,248	1,167
人件費	168	168
消耗品費	8	3
光熱水費	61	80
委託費	741	676
通信費	40	13
使用料・賃借料	0	66
施設修繕料	33	75
その他	198	86
事業運営費	0	0
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	51	64
使用料収入	51	64
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,371	573
面積当たり支出(円/m ²)	9,438	8,828

【8】特記欄

【6】職員の配置状況 公民館長が選任されているが、施設に常駐する職員はいない
 【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	藤野中央公民館		所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	H1		施設外観						
所在地	相模原市緑区小淵1992								
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例								
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する 各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、 社会福祉の増進に寄与								
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成								
運営形態	直営		想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前8時30分～午後10時		更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等		施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、 学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた 規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)藤野駅								
来客用駐車場	13台								

【2】土地の状況

敷地面積	604	m ²	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	第一種住居地域		建ぺい率	60 %	容積率	200 %	財産区分	行政財産	

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	藤野中央公民館	単独	H20	15年	1,088 m ²	RC造	新耐	行政財産	
複合等施設名									

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド、ベビーチェア
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	9,600	16,083
一日平均利用者数(人)	33	46
施設内貸室数(室)	8	8
年間総貸室可能コマ数(コマ)	9,142	11,546
年間総貸室利用コマ数(コマ)	1,375	2,156
貸室稼働率	15.0%	18.7%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	37,477	41,758
人件費	26,928	28,369
維持管理費		
消耗品費	160	414
光熱水費	1,454	2,381
委託費	6,924	7,374
通信費	292	324
使用料・賃借料	0	437
施設修繕料	456	308
その他	706	556
事業運営費	557	1,595
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	452	668
使用料収入	404	564
利用料金収入	0	0
その他収入	48	104

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	3,904	2,596
面積当たり支出(円/m ²)	34,458	38,394

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	小山公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S56	施設外観						
所在地	相模原市中央区向陽町8-1							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	3期	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)小山公民館前							
来客用駐車場	29台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,775	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	第一種住居地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	小山公民館	単独	S55-H25	43年	1,017㎡	RC造	不要	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	291	346
年間利用者数(人)	25,811	34,358
一日平均利用者数(人)	89	99
施設内貸室数(室)	6	6
年間総貸室可能コマ数(コマ)	5,480	6,603
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,921	3,973
貸室稼働率	53.3%	60.2%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	35,605	39,412
人件費	26,753	28,231
維持管理費	8,852	11,181
消耗品費	182	294
光熱水費	1,891	3,172
委託費	4,185	4,442
通信費	222	186
使用料・賃借料	0	436
施設修繕料	666	227
その他	834	1,148
事業運営費	874	1,276
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,768	2,547
使用料収入	1,760	2,332
利用料金収入	0	0
その他収入	9	214

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,379	1,147
面積当たり支出(円/㎡)	35,014	38,757

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	清新公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S57	施設外観						
所在地	相模原市中央区清新3-16-1							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する 各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康 の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、 社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリ エーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・ 活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設 分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の 基本的な考え方 (施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、 学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた 規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)相模原駅 (バス停)清新小学校前							
来客用駐車場	61台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,406	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	準住居地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	清新公民館	単独	S56-H30	42年	1,050㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド、ベビーチェア
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	20,810	43,599
一日平均利用者数(人)	71	126
施設内貸室数(室)	6	6
年間総貸室可能コマ数(コマ)	8,321	10,447
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,895	4,681
貸室稼働率	34.8%	44.8%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	35,694	39,232
人件費	26,782	27,754
維持管理費	8,912	11,478
消耗品費	326	197
光熱水費	2,024	3,414
委託費	4,135	4,435
通信費	280	272
使用料・賃借料	420	1,048
施設修繕料	361	80
その他	817	965
事業運営費	550	1,068
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,007	1,726
使用料収入	1,001	1,510
利用料金収入	0	0
その他収入	6	216

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,715	900
面積当たり支出(円/㎡)	33,991	37,361

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	横山公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S60	施設外観						
所在地	相模原市中央区横山台1-20-10							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	実際に生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)横山小学校前、日金沢上							
来客用駐車場	16台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,718	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	
用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60	%	容積率	200 %
					財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	横山公民館	単独	S59	39年	939㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	12,256	16,195
一日平均利用者数(人)	42	47
施設内貸室数(室)	5	5
年間総貸室可能コマ数(コマ)	4,575	5,480
年間総貸室利用コマ数(コマ)	1,507	1,907
貸室稼働率	32.9%	34.8%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	36,579	40,564
人件費	26,687	27,015
維持管理費	7,892	13,549
消耗品費	215	263
光熱水費	2,497	3,926
委託費	4,421	4,458
通信費	224	187
使用料・賃借料	554	991
施設修繕料	629	1,678
その他	732	974
事業運営費	619	1,074
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	828	1,356
使用料収入	817	1,126
利用料金収入	0	0
その他収入	11	230

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	2,985	2,505
面積当たり支出(円/㎡)	38,954	43,198

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	中央公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S58	施設外観						
所在地	相模原市中央区富士見2-13-1							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)矢部駅入口、職業安定所前(鉄道駅)矢部駅							
来客用駐車場	33台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,743	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	第一種住居地域		建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分		
1	中央公民館	単独	S57	41年	939㎡	RC造	新耐	行政財産		
複合等施設名										

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	293	346
年間利用者数(人)	25,074	36,465
一日平均利用者数(人)	86	105
施設内貸室数(室)	6	6
年間総貸室可能コマ数(コマ)	5,773	6,971
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,819	3,641
貸室稼働率	48.8%	52.2%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	37,495	41,357
人件費	27,189	27,805
維持管理費	6,306	13,552
消耗品費	260	311
光熱水費	2,635	3,472
委託費	4,634	4,902
通信費	301	224
使用料・賃借料	0	436
施設修繕料	1,036	2,078
その他	702	1,137
事業運営費	736	991
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,364	1,857
使用料収入	1,361	1,736
利用料金収入	0	0
その他収入	3	120

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,495	1,134
面積当たり支出(円/㎡)	39,937	44,051

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	星が丘公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S57	施設外観						
所在地	相模原市中央区星が丘3-1-38							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)星が丘住宅前、横山坂上							
来客用駐車場	11台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,593	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	
用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60	%	容積率	200 %
					財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	星が丘公民館	単独	S56	42年	966㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	25,539	34,507
一日平均利用者数(人)	87	100
施設内貸室数(室)	5	5
年間総貸室可能コマ数(コマ)	4,692	5,688
年間総貸室利用コマ数(コマ)	1,979	2,671
貸室稼働率	42.2%	47.0%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	35,286	38,139
人件費	26,386	26,961
維持管理費		
消耗品費	168	341
光熱水費	2,224	3,530
委託費	4,401	4,265
通信費	282	226
使用料・賃借料	0	436
施設修繕料	565	524
その他	735	768
事業運営費	527	1,086
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,094	1,501
使用料収入	1,083	1,333
利用料金収入	0	0
その他収入	11	168

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,382	1,105
面積当たり支出(円/㎡)	36,538	39,491

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	陽光台公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	H10	施設外観						
所在地	相模原市中央区陽光台5-6-1							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)上溝駅 (バス停)光が丘三丁目							
来客用駐車場	21台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,394	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	第一種低層住居専用地域		建ぺい率	50	%	容積率	100	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分		
1	陽光台公民館	単独	H10	25年	1,163㎡	RC造	新耐	行政財産		
複合等施設名										

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	18,911	26,216
一日平均利用者数(人)	65	76
施設内貸室数(室)	7	7
年間総貸室可能コマ数(コマ)	6,113	7,233
年間総貸室利用コマ数(コマ)	1,955	2,568
貸室稼働率	32.0%	35.5%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	37,205	41,031
人件費	26,621	26,806
維持管理費	10,584	14,225
消耗品費	182	348
光熱水費	3,236	4,911
委託費	4,604	5,262
通信費	185	177
使用料・賃借料	0	436
施設修繕料	1,006	1,092
その他	809	1,020
事業運営費	561	980
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,409	1,872
使用料収入	1,408	1,795
利用料金収入	0	0
その他収入	1	77

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,967	1,565
面積当たり支出(円/㎡)	31,984	35,273

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

【1】基本情報

施設名称	光が丘公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S60	施設外観						
所在地	相模原市中央区並木4-7-9							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停) 弥栄小学校前、弥栄二丁目							
来客用駐車場	22台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,079	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用			
用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50	%	容積率	100	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	光が丘公民館	単独	S59	39年	1,064㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	25,921	38,731
一日平均利用者数(人)	89	112
施設内貸室数(室)	6	6
年間総貸室可能コマ数(コマ)	6,318	7,607
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,685	3,666
貸室稼働率	42.5%	48.2%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	37,408	46,302
人件費	26,980	27,028
消耗品費	390	361
光熱水費	2,463	3,758
委託費	5,048	5,007
通信費	221	208
使用料・賃借料	0	436
施設修繕料	812	7,358
その他	807	1,022
事業運営費	687	1,123
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,114	1,482
使用料収入	1,112	1,310
利用料金収入	0	0
その他収入	2	172

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,443	1,195
面積当たり支出(円/㎡)	35,159	43,518

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	大野北公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S53	施設外観						
所在地	相模原市中央区鹿沼台1-10-20							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営							
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	更新日安	3期	小分類	公民館等			
交通	(鉄道駅)淵野辺駅	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
来客用駐車場	33台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.16_大野北まちづくりセンターを参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	大野北公民館	複合	S52-H7	46年	1,448 m ²	RC造	不要	行政財産	
複合等施設名		大野北公民館、大野北まちづくりセンター							

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	38,070	63,483
一日平均利用者数(人)	130	183
施設内貸室数(室)	8	8
年間総貸室可能コマ数(コマ)	6,890	9,008
年間総貸室利用コマ数(コマ)	4,089	5,704
貸室稼働率	59.3%	63.3%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	91,531	40,698
人件費	25,185	25,451
消耗品費	604	415
光熱水費	3,372	4,726
委託費	9,363	4,922
通信費	502	485
使用料・賃借料	0	274
施設修繕料	50,685	2,170
その他	708	793
事業運営費	1,112	1,463
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	2,384	3,277
使用料収入	2,384	3,150
利用料金収入	0	0
その他収入	0	128

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	2,404	641
面積当たり支出(円/m ²)	63,224	28,112

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	田名 公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S55	施設外観						
所在地	相模原市中央区田名4834							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	3期	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)田名バスターミナル							
来客用駐車場	28 台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.17 田名まちづくりセンターを参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	田名 公民館	複合	S54-H19	44 年	1,288 m ²	RC造	不要	行政財産
複合等施設名		田名 公民館、田名まちづくりセンター						

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド、ベビーチェア
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	21,331	35,883
一日平均利用者数(人)	73	104
施設内貸室数(室)	7	7
年間総貸室可能コマ数(コマ)	7,380	8,994
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,456	3,510
貸室稼働率	33.3%	39.0%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	35,726	39,436
人件費	26,782	27,553
維持管理費	8,954	11,883
消耗品費	363	296
光熱水費	2,869	4,657
委託費	3,771	4,159
通信費	295	283
使用料・賃借料	0	274
施設修繕料	160	213
その他	661	675
事業運営費	826	1,325
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,123	1,609
使用料収入	1,116	1,513
利用料金収入	0	0
その他収入	7	95

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,675	1,099
面積当たり支出(円/m ²)	27,732	30,611

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	上溝公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S44	施設外観						
所在地	相模原市中央区上溝7-7-17							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)上溝駅 (バス停)上溝中央							
来客用駐車場	33台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.18_上溝まちづくりセンターを参照				
用途地域	—		建べい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分		
1	上溝公民館	複合	H3	32年	2,262 m ²	RC造	新耐	行政財産		
複合等施設名		上溝公民館、上溝まちづくりセンター、中央方面隊第1分団第1部								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	22,771	33,250
一日平均利用者数(人)	78	96
施設内貸室数(室)	7	7
年間総貸室可能コマ数(コマ)	6,761	7,944
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,512	3,434
貸室稼働率	37.2%	43.2%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	38,887	47,433
人件費	27,008	29,315
維持管理費	6,022	5,672
消耗品費	284	339
光熱水費	3,082	5,226
通信費	340	334
使用料・賃借料	0	274
施設修繕料	819	3,911
その他	506	1,238
事業運営費	826	1,125
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,115	1,628
使用料収入	1,108	1,509
利用料金収入	0	0
その他収入	7	119

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,708	1,427
面積当たり支出(円/m ²)	17,193	20,971

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	大沼公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S61	施設外観						
所在地	相模原市南区東大沼3-17-15							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)大沼小学校前							
来客用駐車場	21台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,170	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用		
用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	50	%	容積率	100	%	財産区分 行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	大沼公民館	単独	S60	38年	1,023㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	18,651	33,974
一日平均利用者数(人)	64	98
施設内貸室数(室)	6	6
年間総貸室可能コマ数(コマ)	8,064	10,137
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,604	3,578
貸室稼働率	32.3%	35.3%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	35,178	41,878
人件費	26,612	27,798
維持管理費	8,566	14,080
消耗品費	171	246
光熱水費	2,212	3,147
委託費	4,352	4,737
通信費	248	211
使用料・賃借料	0	436
施設修繕料	291	2,768
その他	760	1,395
事業運営費	532	1,139
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,168	1,637
使用料収入	1,160	1,438
利用料金収入	0	0
その他収入	8	199

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,886	1,233
面積当たり支出(円/㎡)	34,379	40,928

【8】特記欄


【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

公共施設カルテ

No. 126

【1】基本情報

令和5年3月31日時点作成

施設名称	大野中公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S50	施設外観						
所在地	相模原市南区古淵3-21-1							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	3期	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)古淵駅 (バス停)大野小学校入口							
来客用駐車場	13台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.19_大野中まちづくりセンターを参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	大野中公民館	複合	S49-S62	49年	1,063 m ²	RC造	不要	行政財産	
複合等施設名		大野中公民館、大野中まちづくりセンター							

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	20,027	33,012
一日平均利用者数(人)	69	95
施設内貸室数(室)	6	6
年間総貸室可能コマ数(コマ)	5,479	6,429
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,178	3,167
貸室稼働率	39.8%	49.3%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	35,412	45,530
人件費	26,678	27,831
維持管理費	8,734	17,700
消耗品費	325	362
光熱水費	2,100	3,189
委託費	3,765	6,274
通信費	371	376
使用料・賃借料	17	291
施設修繕料	730	4,939
その他	739	1,212
事業運営費	686	1,056
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,434	2,082
使用料収入	1,434	2,022
利用料金収入	0	0
その他収入	0	60

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,768	1,379
面積当たり支出(円/m ²)	33,320	42,841

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	大野台公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	H6	施設外観						
所在地	相模原市南区大野台5-16-38							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)古淵駅 (バス停)大野台二丁目、老人ホーム入口							
来客用駐車場	20台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,092	m ²	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用				
用途地域	準工業地域		建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	大野台公民館	単独	H6	29年	1,149 m ²	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	20,692	37,108
一日平均利用者数(人)	71	107
施設内貸室数(室)	6	6
年間総貸室可能コマ数(コマ)	5,891	7,092
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,085	2,649
貸室稼働率	35.4%	37.4%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	37,831	44,093
人件費	26,896	28,191
消耗品費	153	268
光熱水費	3,508	3,908
委託費	4,901	5,147
通信費	176	171
使用料・賃借料	0	436
施設修繕料	630	3,232
その他	771	1,596
事業運営費	797	1,144
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,148	1,539
使用料収入	1,137	1,409
利用料金収入	0	0
その他収入	12	130

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,828	1,188
面積当たり支出(円/m ²)	32,922	38,371

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	大野南公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S58	施設外観						
所在地	相模原市南区相模大野5-31-1							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)相模大野駅 (バス停)高相合同庁舎前							
来客用駐車場	117台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.2 南区合同庁舎を参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	大野南公民館	複合	S58	40年	1,578 m ²	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名		南区合同庁舎、大野南公民館、南市民ホール						

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	あり	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド、ベビーチェア
エレベーター	あり	(備考)	授乳スペース	補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	52,909	110,385
一日平均利用者数(人)	181	319
施設内貸室数(室)	10	10
年間総貸室可能コマ数(コマ)	9,797	11,696
年間総貸室利用コマ数(コマ)	5,030	6,396
貸室稼働率	51.3%	54.7%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	52,333	58,906
人件費	25,185	25,737
維持管理費	20,350	20,371
消耗品費	299	525
光熱水費	3,781	6,061
通信費	678	699
使用料・賃借料	237	473
施設修繕料	517	2,933
その他	557	916
事業運営費	729	1,191
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	3,463	4,509
使用料収入	3,463	4,415
利用料金収入	0	0
その他収入	0	94

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	989	534
面積当たり支出(円/m ²)	33,156	37,320

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	上鶴間公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S62	施設外観						
所在地	相模原市南区上鶴間本町7-7-1							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(バス停)上鶴間公民館入口							
来客用駐車場	24台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,599	m ²	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用		
用途地域	第一種中高層住居専用地域		建ぺい率	60%	容積率	200%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	上鶴間公民館	単独	S61	37年	995 m ²	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	19,753	28,867
一日平均利用者数(人)	68	83
施設内貸室数(室)	6	6
年間総貸室可能コマ数(コマ)	6,183	7,594
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,124	2,703
貸室稼働率	34.4%	35.6%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	36,349	39,952
人件費	26,758	27,814
維持管理費	9,591	12,138
消耗品費	200	238
光熱水費	1,966	2,780
委託費	4,251	4,758
通信費	256	214
使用料・賃借料	0	436
施設修繕料	1,136	1,515
その他	783	960
事業運営費	1,000	1,236
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,078	1,703
使用料収入	1,078	1,397
利用料金収入	0	0
その他収入	0	306

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,840	1,384
面積当たり支出(円/m ²)	36,542	40,165

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	麻溝公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S54	施設外観						
所在地	相模原市南区下溝594-6							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)原当麻駅							
来客用駐車場	26台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.20 麻溝まちづくりセンターを参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	麻溝公民館	複合	H30	5年	1,178 m ²	RC造	新耐	行政財産	
複合等施設名		麻溝公民館、麻溝まちづくりセンター							

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	あり	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド、ベビーチェア
エレベーター	あり	(備考)	授乳スペース	補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	293	346
年間利用者数(人)	19,105	32,150
一日平均利用者数(人)	65	93
施設内貸室数(室)	6	6
年間総貸室可能コマ数(コマ)	8,381	10,644
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,607	3,925
貸室稼働率	31.1%	36.9%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	35,052	38,721
人件費	26,716	28,095
維持管理費	8,336	10,626
消耗品費	271	272
光熱水費	2,043	3,465
委託費	3,818	4,131
通信費	273	272
使用料・賃借料	586	860
施設修繕料	102	162
その他	531	372
事業運営費	712	1,093
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	987	1,369
使用料収入	963	1,260
利用料金収入	0	0
その他収入	25	109

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,835	1,204
面積当たり支出(円/m ²)	29,745	32,859

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	新磯公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S54	施設外観						
所在地	相模原市南区磯部916-3							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	3期	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)相模台下車 (バス停)新磯まちづくりセンター前							
来客用駐車場	41台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.21 新磯まちづくりセンターを参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	新磯公民館	複合	S53-H20	45年	978 m ²	RC造	済	行政財産
複合等施設名		新磯公民館、新磯まちづくりセンター						

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	293	346
年間利用者数(人)	16,143	31,853
一日平均利用者数(人)	55	92
施設内貸室数(室)	6	6
年間総貸室可能コマ数(コマ)	7,051	8,457
年間総貸室利用コマ数(コマ)	2,099	2,961
貸室稼働率	29.8%	35.0%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	34,984	37,921
人件費	26,494	27,205
維持管理費		
消耗品費	429	313
光熱水費	1,877	3,446
委託費	3,434	3,670
通信費	307	303
使用料・賃借料	11	285
施設修繕料	929	549
その他	598	921
事業運営費	905	1,230
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	698	1,017
使用料収入	680	917
利用料金収入	0	0
その他収入	18	100

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	2,167	1,191
面積当たり支出(円/m ²)	35,781	38,786

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	相模台公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S49	施設外観						
所在地	相模原市南区相模台1-13-5							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)小田急相模原駅 (バス停)相模台まちづくりセンター前							
来客用駐車場	51台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.23 相模台まちづくりセンターを参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	相模台公民館	複合	S62	36年	1,147 m ²	RC造	新耐	行政財産	
複合等施設名		相模台公民館、相模台まちづくりセンター、南方面隊第4分団第2部							

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	26,177	34,750
一日平均利用者数(人)	90	100
施設内貸室数(室)	6	6
年間総貸室可能コマ数(コマ)	8,238	10,401
年間総貸室利用コマ数(コマ)	3,261	4,343
貸室稼働率	39.6%	41.8%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	35,924	39,357
人件費	26,650	26,764
維持管理費	8,274	12,593
消耗品費	271	196
光熱水費	2,154	3,585
委託費	4,439	4,201
通信費	303	290
使用料・賃借料	15	289
施設修繕料	354	1,560
その他	811	1,157
事業運営費	927	1,315
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,575	2,191
使用料収入	1,575	1,968
利用料金収入	0	0
その他収入	0	223

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,372	1,133
面積当たり支出(円/m ²)	31,307	34,299

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	相武台公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S59	施設外観						
所在地	相模原市南区新磯野4-1-3							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	3期	小分類	公民館等			
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)相武台前駅 (バス停)相武台グリーンパーク							
来客用駐車場	40台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.22 相武台まちづくりセンターを参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	相武台公民館	複合	S55-H28	43年	1,422 m ²	RC造	済	行政財産	
複合等施設名		相武台公民館、相武台まちづくりセンター							

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	あり	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)	授乳スペース	補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	31,680	46,352
一日平均利用者数(人)	108	134
施設内貸室数(室)	9	9
年間総貸室可能コマ数(コマ)	12,385	15,549
年間総貸室利用コマ数(コマ)	4,501	6,269
貸室稼働率	36.3%	40.3%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	34,245	38,707
人件費	24,145	24,505
維持管理費	9,100	14,202
消耗品費	257	428
光熱水費	4,788	7,920
委託費	3,258	3,478
通信費	276	282
使用料・賃借料	14	288
施設修繕料	254	79
その他	635	432
事業運営費	618	1,295
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	1,887	2,685
使用料収入	1,887	2,543
利用料金収入	0	0
その他収入	0	143

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,081	835
面積当たり支出(円/m ²)	24,091	27,229

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	東林公民館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	生涯学習課
開設年度	S59	施設外観						
所在地	相模原市南区相南1-10-10							
設置根拠	教育基本法、社会教育法 相模原市立公民館条例							
設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与							
業務内容	各種の学級 講座、趣味の教室 講習会、レクリエーションなど事業の実施 団体・サークルの活動の場の提供のほか、運営・活動への助言及び育成							
運営形態	直営	想定圏域	地域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後10時	更新日安	—		小分類	公民館等		
休館(所・園)日	第4月曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	地域住民の様々な活動拠点や学び合いの場としての重要性を考慮し、学校など周辺の施設との複合化、多機能化、また、利用状況を踏まえた規模の見直しや集約化を検討する					
交通	(鉄道駅)東林間駅							
来客用駐車場	44台							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.24 東林まちづくりセンターを参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	東林公民館	複合	S58-H14	40年	1,660 m ²	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名		東林公民館、東林まちづくりセンター						

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	避難場所(洪水・土砂)	子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	授乳スペース・オムツ替えのスペースは保育室を使用

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 貸室有り施設(コマ貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	292	346
年間利用者数(人)	39,455	61,795
一日平均利用者数(人)	135	179
施設内貸室数(室)	9	9
年間総貸室可能コマ数(コマ)	12,387	15,865
年間総貸室利用コマ数(コマ)	5,028	7,198
貸室稼働率	40.6%	45.4%

【6】職員の配置状況

配置職員数	7	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	38,463	43,902
人件費	27,634	28,340
維持管理費	10,829	15,562
消耗品費	415	284
光熱水費	2,471	4,295
委託費	4,333	4,317
通信費	480	483
使用料・賃借料	17	291
施設修繕料	1,476	3,352
その他	632	1,159
事業運営費	1,005	1,382
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	2,565	3,708
使用料収入	2,559	3,615
利用料金収入	0	0
その他収入	6	93

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	975	710
面積当たり支出(円/m ²)	23,170	26,447

【8】特記欄

【7】会計年度任用職員の人件費等については、平均単価で計算

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	橋本図書館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	橋本図書館
開設年度	H13	施設外観						
所在地	相模原市緑区橋本3-28-1(ミウイ橋本6階)							
設置根拠	図書館法第2条 相模原市立図書館条例 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条							
設置目的	図書、記録その他必要な資料の収集・整理・保存の他、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する							
業務内容	図書館資料の選択、整理、保存、館内閲覧及び貸出サービス、参考相談(レファレンスサービス)及び読書案内、読書普及を目的とした各種行事の開催							
運営形態	直営							
開館(所・園)時間	平日 午前9時30分～午後8時 土日休日 午前9時30分～午後6時 12月28日 午前9時30分～午後5時	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
休館(所・園)日	月曜日、1・4月を除く毎月第2木曜日(休日の場合は開館し、翌日が休館) 年末年始・蔵書点検期間等	更新目安	—	小分類	図書館			
交通	(鉄道駅)橋本駅	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	計画的・効率的な保全を実施しながら将来も維持していくが、更新の際は、周辺の生涯学習や文化・交流機能を持つ施設などの複合化や多機能化を検討する					
来客用駐車場	—台 周辺に駐車場あり							

【2】土地の状況

敷地面積	8.626	m ²	土地保有状況	共有	(備考)	複数施設で併用			
用途地域	商業地域	建ぺい率	80	%	容積率	400	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	橋本図書館	区分	H13	22年	3,527 m ²	SRC造	新耐	区分所有	
複合等施設名		ミウイ橋本(民間商業施設、社のホールはしもと、橋本図書館)、橋本駅北口第2自転車駐車場、橋本駅北口第2自動車駐車場							

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	あり	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)	授乳室、オムツ替えベッド	補足事項	

【5】施設の利用状況

	(利用状況分類: 図書館)	
	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	291	291
年間利用者数(人)	516,975	561,270
一日平均利用者数(人)	1,777	1,929
蔵書数(冊)	332,292	331,551
図書貸出件数(件)	488,044	452,840

【6】職員の配置状況

配置職員数	6	人
うち常勤職員	6	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	0	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	231,501	235,736
人件費	44,219	41,227
消耗品費	179	177
光熱水費	11,723	17,921
委託費	11,085	11,453
通信費	245	244
使用料・賃借料	14	14
施設修繕料	847	1,392
その他	23,906	23,172
事業運営費	139,284	140,136
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	245	290
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	245	290

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	448	420
面積当たり支出(円/m ²)	65,636	66,836

【8】特記欄

【5】施設の利用状況、蔵書数及び図書貸出件数には視聴覚資料を含む

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	図書館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	図書館
開設年度	S49	施設外観						
所在地	相模原市中央区鹿沼台2-13-1							
設置根拠	図書館法第2条 相模原市立図書館条例 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条							
設置目的	図書、記録その他必要な資料の収集・整理・保存の他、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する							
業務内容	図書館資料の選択、整理、保存、館内閲覧及び貸出サービス 参考相談(レファレンスサービス)及び読書案内 読書普及を目的とした各種行事の開催							
運営形態	直営							
開館(所・園)時間	平日 午前9時30分～午後8時 休日 午前9時30分～午後6時	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
休館(所・園)日	月曜日、1・4月を除く毎月第2木曜日(休日の場合は開館し、翌日が休館) 年末年始・蔵書点検期間等	更新日安	3期	小分類	図書館			
交通	(鉄道駅)淵野辺駅	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	計画的・効率的な保全を実施しながら将来も維持していくが、更新の際は、周辺の生涯学習や文化・交流機能を持つ施設などの複合化や多機能化を検討する					
来客用駐車場	75台							

【2】土地の状況

敷地面積	5,198	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	複数施設で併用			
用途地域	第二種住居地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	図書館	複合	S49	49年	4,112 ㎡	RC造	不要	行政財産
複合等施設名		図書館、視聴覚ライブラリー						

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 図書館)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	291	291
年間利用者数(人)	411,905	422,656
一日平均利用者数(人)	1,415	1,452
蔵書数(冊)	369,006	368,384
図書貸出件数(件)	612,247	565,600

【6】職員の配置状況

配置職員数	16	人
うち常勤職員	16	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	0	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	362,181	411,844
人件費	108,848	109,939
消耗品費	236	250
光熱水費	12,129	15,582
委託費	27,634	27,766
通信費	441	457
使用料・賃借料	37	37
施設修繕料	1,306	3,694
その他	1,257	2,482
事業運営費	210,293	251,638
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	311	825
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	311	825

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	879	974
面積当たり支出(円/㎡)	88,079	100,157

【8】特記欄

【3】建物の状況 施設延床面積は、視聴覚ライブラリーを含む
【5】施設の利用状況 蔵書数及び図書貸出件数には視聴覚資料を含む

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	視聴覚ライブラリー	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	図書館
開設年度	S49	施設外観						
所在地	相模原市中央区鹿沼台2-13-1							
設置根拠	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条 相模原市立視聴覚ライブラリー条例							
設置目的	学校教育及び社会教育における視聴覚教育の振興							
業務内容	視聴覚教育の調査、研究及び指導 視聴覚教材及び機材を収集保管、その利用を図る							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後5時	更新日安	3期	施設分類	小分類	図書館		
休館(所・園)日	月曜日(休日の場合は開館し、翌日が休館) 年末年始	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	計画的・効率的な保全を実施しながら将来も維持していくが、更新の際は、周辺の生涯学習や文化・交流機能を持つ施設などの複合化や多機能化を検討する					
交通	(鉄道駅)淵野辺駅							
来客用駐車場	2台 図書館75台も利用可							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.136 図書館を参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	視聴覚ライブラリー	複合	S49	49年	— m ²	RC造	不要	行政財産	
複合等施設名		図書館、視聴覚ライブラリー							

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 図書館)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	308	308
年間利用者数(人)	2,011	3,189
一日平均利用者数(人)	7	10
蔵書数(冊)	6,863	6,866
図書貸出件数(件)	547	665

【6】職員の配置状況

配置職員数	2	人
うち常勤職員	2	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	0	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	15,121	15,412
人件費	13,606	13,742
維持管理費		
消耗品費	39	39
光熱水費	0	0
委託費	0	0
通信費	0	0
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	0	0
その他	0	0
事業運営費	1,476	1,631
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	0	0
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—


●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	7,519	4,833
面積当たり支出(円/m ²)	—	—

【8】特記欄

【3】建物の状況 施設延床面積は、No.136 図書館に含む

【1】基本情報

施設名称	相模大野図書館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	相模大野図書館
開設年度	H1	施設外観						
所在地	相模原市南区相模大野4-4-1							
設置根拠	図書館法第2条 相模原市立図書館条例 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条							
設置目的	図書、記録その他必要な資料の収集・整理・保存その他、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する							
業務内容	図書館資料の選択、整理、保存、館内閲覧及び貸出サービス 参考相談(レファレンスサービス)及び読書案内 読書普及を目的とした各種行事の開催							
運営形態	直営							
開館(所・園)時間	平日 午前9時30分～午後8時 土日休日 午前9時30分～午後6時 (4階こどもの本のフロアは午前9時30分～午後6時) 12月28日 午前9時30分～午後5時	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
休館(所・園)日	月曜日、1・4月を除く毎月第2木曜日(休日の場合は開館し、翌日が休館) 年末年始・蔵書点検期間等	更新目安	—	施設分類	小分類	図書館		
交通	(鉄道駅)相模大野駅 (バス停)グリーンホール前	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	計画的・効率的な保全を実施しながら将来も維持していくが、更新の際は、周辺の生涯学習や文化・交流機能を持つ施設などの複合化や多機能化を検討する					
来客用駐車場	—台 周辺に駐車場あり							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.59_文化会館(相模女子大学グリーンホール)を参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分		
1	相模大野図書館	複合	H1	34年	3,724 m ²	SRC造	新耐	行政財産		
複合等施設名		文化会館(相模女子大学グリーンホール)、相模大野図書館、相模原南メディカルセンター急病診療所、相模原南メディカル調剤薬局								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	あり	(備考)	車椅子対応、オストメイト、おむつ替え台
エレベーター	あり	(備考)	オムツ替えベッド	補足事項	多機能トイレのオストメイトは3階のみ、おむつ替えベッド及びおむつ替え台は4階のみ

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 図書館)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	291	291
年間利用者数(人)	389,937	376,776
一日平均利用者数(人)	1,340	1,295
蔵書数(冊)	314,106	314,622
図書貸出件数(件)	459,593	414,769

【6】職員の配置状況

	令和3年度	令和4年度
配置職員数	6	人
うち常勤職員	6	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	0	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	179,666	185,649
人件費	40,818	41,227
消耗品費	198	203
光熱水費	5,671	8,340
委託費	10,180	9,534
通信費	150	141
使用料・賃借料	611	546
施設修繕料	299	664
その他	324	543
事業運営費	121,416	124,451
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	210	207
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	210	207

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	461	493
面積当たり支出(円/m ²)	48,246	49,853

【8】特記欄

【5】施設の利用状況 蔵書数及び図書貸出件数には視聴覚資料を含む

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	図書館相武台分館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	図書館
開設年度	S54	施設外観						
所在地	相模原市南区新磯野4-8-7							
設置根拠	図書館法第2条 相模原市立図書館条例 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第30条							
設置目的	図書、記録その他必要な資料の収集・整理・保存その他、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する							
業務内容	図書館資料の選択、整理、保存、館内閲覧及び貸出サービス 参考相談(レファレンスサービス)及び読書案内 読書普及を目的とした各種行事の開催							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後5時	更新目安	3期	施設分類	小分類	図書館		
休館(所・園)日	月曜日、1・4月を除く毎月第2木曜日(休日の場合は開館し、翌日が休館) 年末年始・蔵書点検期間等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	図書館サービスネットワークの中でサービスの代替が可能であれば、集約化を検討する					
交通	(バス停)新磯野公園前							
来客用駐車場	1台 障がい者用							

【2】土地の状況

敷地面積	593	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	図書館相武台分館	単独	S54	44年	315㎡	RC造	不要	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応、オストメイト、ベビーチェア
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 図書館)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	289	291
年間利用者数(人)	27,137	25,494
一日平均利用者数(人)	94	88
蔵書数(冊)	43,167	43,962
図書貸出件数(件)	91,530	82,738

【6】職員の配置状況

配置職員数	6	人
うち常勤職員	1	人
うち再任用職員等	1	人
うち非常勤職員等	4	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	26,508	27,938
人件費	21,077	22,329
消耗品費	11	0
光熱水費	1,911	2,279
委託費	207	284
通信費	91	89
使用料・賃借料	38	39
施設修繕料	253	33
その他	24	132
事業運営費	2,895	2,752
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	7	5
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	7	5

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—


●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	977	1,096
面積当たり支出(円/㎡)	84,152	88,691

【8】特記欄

【5】施設の利用状況 年間利用者数は入館者数の集計を行っていないため、貸出の利用者数

【1】基本情報

施設名称	相模原市古民家園	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	文化財保護課
開設年度	H10	施設外観						
所在地	相模原市緑区大島3853-8							
設置根拠	神奈川県指定重要文化財							
設置目的	江戸時代中期に建てられたと推定される神奈川県下の近世上層大型民家の構造を持つ庫裡を公開し、相模原の歴史や貴重な建造物について学べる場を市民に提供することにより、郷土意識の醸成を図り、もって市民文化の向上に寄与							
業務内容	神奈川県指定重要文化財に指定された旧青柳寺庫裡を復原・展示							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時30分～午後4時30分 (7、8月は、午後5時30分まで)	更新目安	—(文化財のため更新目安なし)		小分類	博物館等		
休館(所・園)日	年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	郷土の自然、歴史、文化を学び、継承するため、将来も維持していくことを基本とするが、更新の際、施設・サービスの在り方を検討する					
交通	(バス停)相模川自然の村、上大島							
来客用駐車場	88台							
	相模川自然の村公園駐車場							

【2】土地の状況

敷地面積	1,856	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	指定なし		建ぺい率	50%	容積率	80%	財産区分	行政財産	

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	相模原市古民家園	単独	不明-H10	—年	303㎡	木造	未	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	—	(備考)		補足事項	県指定重要文化財

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 一般利用施設)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	302	358
年間利用者数(人)	22,315	24,794
一日平均利用者数(人)	74	69

【6】職員の配置状況

配置職員数	0	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	0	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	4,691	5,673
人件費	0	0
消耗品費	20	27
光熱水費	0	0
委託費	4,582	4,657
通信費	35	35
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	0	691
その他	0	22
事業運営費	53	240
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	0	0
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	210	229
面積当たり支出(円/㎡)	15,467	18,703

【8】特記欄

--


公共施設カルテ

No.

768

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	公文書館	所管課	局	総務局	部	—	課	情報公開・文書管理課
開設年度	H26	施設外観						
所在地	相模原市緑区久保沢1-3-1							
設置根拠	公文書館法 相模原市立公文書館条例							
設置目的	歴史資料として重要な公文書等を適切に保存し、市民等の利用に供するため							
業務内容	歴史的公文書の保存・管理、閲覧サービスの提供、公文書の展示や講演会の開催など							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前8時45分～午後5時	更新日安	—	小分類	博物館等			
休館(所・園)日	土曜日、日曜日及び祝日 年末年始	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	郷土の自然、歴史、文化を学び、継承するため、将来も維持していくことを基本とするが、更新の際、施設・サービスの在り方を検討する					
交通	(バス停)城山総合事務所前、城山総合事務所入口							
来客用駐車場	83台 城山総合事務所全体							

【2】土地の状況

敷地面積	—	m ²	土地保有状況	—	(備考)	No.7 城山総合事務所を参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	公文書館	複合	H7	28年	325 m ²	鉄骨造	新耐	行政財産
複合等施設名		城山総合事務所、城山まちづくりセンター、公文書館						

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 一般利用施設)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	220	248
年間利用者数(人)	695	593
一日平均利用者数(人)	3	2

【6】職員の配置状況

配置職員数	9	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	4	人
うち非常勤職員等	5	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	23,907	24,605
人件費	21,213	21,226
消耗品費	240	214
光熱水費	436	603
委託費	1,924	2,014
通信費	69	76
使用料・賃借料	7	7
施設修繕料	4	465
その他	14	0
事業運営費	0	0
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	0	0
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	34,398	41,492
面積当たり支出(円/m ²)	73,492	75,637

【8】特記欄

--

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	尾崎琴堂記念館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	博物館
開設年度	S32	施設外観						
所在地	相模原市緑区又野691							
設置根拠	相模原市立尾崎琴堂記念館条例							
設置目的	尾崎琴堂のゆかりの文献、遺品その他の資料を展示するとともに、青少年の勉学の場とし、その健全な育成に寄与							
業務内容	尾崎琴堂の写真や肖像画、遺品など資料の保存・展示							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後4時30分	更新日安	1期	小分類	博物館等			
休館(所・園)日	月曜日(休日に当たるときは開館) 休日の翌日(休日、土曜日、日曜日に当たるときは開館) 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	郷土の自然、歴史、文化を学び、継承するため、将来も維持していくことを基本とするが、更新の際、施設・サービスの在り方を検討する					
交通	(バス停)奈良井・尾崎記念館							
来客用駐車場	5台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,039	㎡	土地保有状況	全て賃借	(備考)				
用途地域	指定なし	建ぺい率	50	%	容積率	100	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	尾崎琴堂記念館	単独	S32	66年	230㎡	木造	未	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	あり	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)	授乳スペース	補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(時間貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	255	297
年間利用者数(人)	815	1,249
一日平均利用者数(人)	3	4
施設内貸室数(室)	1	1
年間総貸室可能時間数(時間)	1,913	2,228
年間総貸室利用時間数(時間)	22	39
貸室稼働率	1.2%	1.7%

【6】職員の配置状況

配置職員数	3	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	3	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	4,318	4,311
人件費	2,512	2,645
消耗品費	12	25
光熱水費	228	280
委託費	236	125
通信費	45	45
使用料・賃借料	35	35
施設修繕料	1,139	950
その他	53	10
事業運営費	59	196
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	0	0
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	5,298	3,451
面積当たり支出(円/㎡)	18,805	18,774

【8】特記欄

--


公共施設カルテ

No.

145

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	相模湖記念館	所管課	局	緑区役所	部	—	課	区政策課
開設年度	H12	施設外観						
所在地	相模原市緑区与瀬259-1							
設置根拠	相模原市立相模湖記念館条例							
設置目的	相模ダム建設事業を永久に記念するとともに相模ダムの役割を広く市民に紹介するための施設							
業務内容	相模ダムの役割を広く市民に紹介する場を提供							
運営形態	その他(委託等)	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後5時	更新日安	—	小分類	博物館等			
休館(所・園)日	毎月曜日(祝日等の場合は翌日) 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	郷土の自然、歴史、文化を学び、継承するため、将来も維持していくことを基本とするが、更新の際、施設・サービスの在り方を検討する					
交通	(バス停)相模湖公園前							
来客用駐車場	47台							

【2】土地の状況

敷地面積	6300.6 (市保有分137.78)	m ²	土地保有状況	一部賃借	(備考)				
用途地域	第一種住居地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	相模湖記念館	区分	H12	23年	289 m ²	RC造	新耐	区分所有
複合等施設名		県立相模湖交流センター、相模湖記念館						

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 一般利用施設)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	308	308
年間利用者数(人)	148	5,862
一日平均利用者数(人)	0	19

【6】職員の配置状況

配置職員数	0	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	0	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	10,391	10,710
人件費	0	0
消耗品費	0	0
光熱水費	0	0
委託費	9,655	9,899
通信費	0	0
使用料・賃借料	736	730
施設修繕料	0	81
その他	0	0
事業運営費	0	0
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	0	0
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—


●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	70,209	1,827
面積当たり支出(円/m ²)	35,929	37,032

【8】特記欄

--

【1】基本情報

施設名称	小原の郷	所管課	局	緑区役所	部	—	課	相模湖まちづくりセンター
開設年度	H16	施設外観						
所在地	相模原市緑区小原711-2							
設置根拠	相模原市立小原の郷条例							
設置目的	小原地域の優れた自然環境及び小原本陣に保管されていた古文書その他の文化財を生かした観光拠点として地域の活性化を図るとともに、市民の交流に寄与する(相模原市立小原の郷条例第2条)							
業務内容	小原本陣に保管されていた古文書など地域の貴重な資料の展示							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時30分～午後4時30分	更新日安	—	施設分類	小分類	博物館等		
休館(所・園)日	毎週月曜日(月曜日が祝日等の場合は、以後直近の平日) 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	郷土の自然、歴史、文化を学び、継承するため、将来も維持していくことを基本とするが、更新の際、施設・サービスの在り方を検討する					
交通	(鉄道駅)相模湖駅 (バス停)小原							
来客用駐車場	30台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,126	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	指定なし		建ぺい率	60	%	容積率	100	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	小原の郷	単独	H16	19年	255㎡	木造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	車椅子対応
エレベーター	なし	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 一般利用施設)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	259	307
年間利用者数(人)	5,809	7,185
一日平均利用者数(人)	22	23

【6】職員の配置状況

配置職員数	1	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	1	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	3,059	3,549
人件費	2,236	2,350
消耗品費	89	34
光熱水費	312	427
委託費	309	565
通信費	70	69
使用料・賃借料	42	42
施設修繕料	0	0
その他	0	3
事業運営費	0	60
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	115	39
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	115	39

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—


●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	527	494
面積当たり支出(円/㎡)	12,016	13,943

【8】特記欄

--

【1】基本情報

施設名称	小原宿本陣	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	文化財保護課
開設年度	H18	施設外観						
所在地	相模原市緑区小原698-1							
設置根拠	神奈川県指定重要文化財 相模原市小原宿本陣管理規程							
設置目的	神奈川県で唯一現存する本陣(大名等が泊まる宿)を保存・公開することにより、市民が郷土の歴史や文化に親しむ機会を設ける							
業務内容	建物や資料の展示							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時30分～午後4時	更新目安	—(文化財のため更新目安なし)		小分類	博物館等		
休館(所・園)日	毎週月曜日(月曜日が祝日等の場合は、直後の平日) 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	郷土の自然、歴史、文化を学び、継承するため、将来も維持していくことを基本とするが、更新の際、施設・サービスの在り方を検討する					
交通	(鉄道駅)相模湖駅 (バス停)小原							
来客用駐車場	—台							

【2】土地の状況

敷地面積	2,276	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	第一種住居地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	小原宿本陣	単独	不明-S42	—年	638㎡	木造	未	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	—	(備考)		補足事項	県指定重要文化財

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 一般利用施設)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	259	307
年間利用者数(人)	5,953	7,046
一日平均利用者数(人)	23	23

【6】職員の配置状況

配置職員数	0	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	0	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	3,337	3,745
人件費	0	0
消耗品費	16	5
光熱水費	67	78
委託費	2,546	2,611
通信費	47	46
使用料・賃借料	32	32
施設修繕料	31	342
その他	598	631
事業運営費	0	0
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	0	0
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	561	532
面積当たり支出(円/㎡)	5,230	5,870

【8】特記欄

--

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	吉野宿ふじや	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	博物館
開設年度	H3	施設外観						
所在地	相模原市緑区吉野214							
設置根拠	相模原市吉野宿ふじや管理規程							
設置目的	市登録文化財である旅籠のなごりを留める養蚕住宅を保存・公開することにより、市民が郷土の歴史や文化に親しむ機会を設ける							
業務内容	建物の保存・公開と、緑区藤野地区の人々の生活に関わる昔の道具や資料等の展示							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前10時～午後4時(開館日は土曜日・日曜日・祝日等※ただし、年末年始除く)	更新目安	—(文化財のため更新目安なし)		小分類	博物館等		
休館(所・園)日	月曜日から金曜日まで(祝日を除く) 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	郷土の自然、歴史、文化を学び、継承するため、将来も維持していくことを基本とするが、更新の際、施設・サービスの在り方を検討する					
交通	(バス停)吉野							
来客用駐車場	3台							

【2】土地の状況

敷地面積	410	m ²	土地保有状況	全て賃借	(備考)	
用途地域	第一種住居地域		建ぺい率	60%	容積率	200%
					財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	吉野宿ふじや	単独	M30頃	—年	393 m ²	木造	未	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	あり	(備考)	
エレベーター	なし	(備考)	授乳スペース	補足事項	

【5】施設の利用状況 (利用状況分類: 一般利用施設)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	98	117
年間利用者数(人)	1,305	1,361
一日平均利用者数(人)	13	12

【6】職員の配置状況

配置職員数	1	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	1	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出 (千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	1,761	1,503
人件費	395	369
消耗品費	10	2
光熱水費	84	85
委託費	242	242
通信費	76	76
使用料・賃借料	599	599
施設修繕料	0	0
その他	0	0
事業運営費	355	130
指定管理者の支出	0	0

●収入 (千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	0	0
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	1,350	1,104
面積当たり支出(円/m ²)	4,487	3,829

【8】特記欄

--

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	相模原市民ギャラリー	所管課	局	市民局	部	—	課	文化振興課
開設年度	H9	施設外観						
所在地	相模原市中央区相模原1-1-3 セレオ相模原4階(シティプラザさがみほら)							
設置根拠	相模原市立相模原市民ギャラリー条例							
設置目的	市民が美術活動の成果を発表するとともに美術を鑑賞する場を提供することにより、美術文化の振興及び市民が主体的に学習する機会の充実に資する							
業務内容	市民が美術活動の成果を発表し、美術を鑑賞する場の提供							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時～午後5時 展示室 午前10時～午後7時(利用可能) 会議室 午前9時～午後10時	更新日安	—	小分類	博物館等			
休館(所・園)日	水曜日 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	市民の芸術発表の場としての機能は維持し、新しく整備する美術館との複合化、集約化を検討する。					
交通	(鉄道駅)相模原駅							
来客用駐車場	—台 周辺に駐車場あり							

【2】土地の状況

敷地面積	—	㎡	土地保有状況	—	(備考)	No.33 相模原駅連絡所を参照				
用途地域	—		建ぺい率	—	%	容積率	—	%	財産区分	—

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分	
1	相模原市民ギャラリー	民間	H9	26年	1,454㎡	鉄骨造	—	民間建物	
複合等施設名		民間商業施設、シティ・プラザさがみほら(相模原市民ギャラリー、相模原駅連絡所、マイナンバーカード交付特設窓口)							

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	あり	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)	一時滞在施設	子育て支援機能	なし	(備考)	共用部分 車椅子対応、オムツ替えベッド
エレベーター	あり	(備考)		補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 貸室有り施設(日貸し))

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	233	300
年間利用者数(人)	14,832	23,949
一日平均利用者数(人)	64	80
施設内貸室数(室)	3	3
年間総貸室可能日数(日)	699	900
年間総貸室利用日数(日)	321	556
貸室稼働率	45.9%	61.8%

【6】職員の配置状況

配置職員数	5.4	人
うち常勤職員	1.4	人
うち再任用職員等	2	人
うち非常勤職員等	2	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	109,298	112,452
人件費	20,633	24,486
消耗品費	191	440
光熱水費	6,039	6,800
委託費	12,401	11,916
通信費	335	217
使用料・賃借料	64,326	60,239
施設修繕料	886	1,825
その他	624	629
事業運営費	3,862	5,901
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	17,061	20,706
使用料収入	7,959	11,294
利用料金収入	0	0
その他収入	9,102	9,412

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

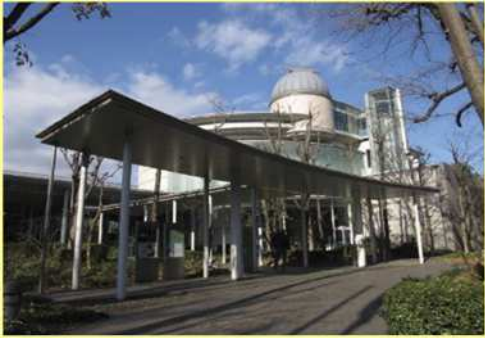
●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	7,369	4,695
面積当たり支出(円/㎡)	75,155	77,324

【8】特記欄

--

【1】基本情報

施設名称	相模原市立博物館	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	博物館
開設年度	H7	施設外観						
所在地	相模原市中央区高根3-1-15							
設置根拠	相模原市立博物館条例							
設置目的	郷土の自然及び文化並びに天文に親しむとともに、これらに関する理解を深める場を市民に提供することにより、郷土を愛する心をはぐくみ、生涯学習の振興を図り、もっていきいきとした市民文化の創造に寄与							
業務内容	考古、歴史、民俗、動物、植物、地質、天文の各分野の展示、プラネタリウム及び全天候映画の上映							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時30分～午後5時	更新日安	—		小分類	博物館等		
休館(所・園)日	月曜日(休日に当たるときは開館) 休日の翌日(休日、土曜日、日曜日に当たるときは開館) 年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	郷土の自然、歴史、文化を学び、継承するため、将来も維持していくことを基本とするが、更新の際、施設・サービスの在り方を検討する					
交通	(バス停)市立博物館前、宇宙科学研究本部							
来客用駐車場	95台							

【2】土地の状況

敷地面積	9,999	m ²	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	第一種中高層住居専用地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	相模原市立博物館	単独	H7	28年	9,510 m ²	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	あり	(備考)	車椅子対応、オムツ替えベッド、ベビーチェア
エレベーター	あり	(備考)	授乳室	補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 一般利用施設)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	256	304
年間利用者数(人)	83,550	123,193
一日平均利用者数(人)	326	405

【6】職員の配置状況

配置職員数	24	人
うち常勤職員	15	人
うち再任用職員等	3	人
うち非常勤職員等	6	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	344,342	367,645
人件費	126,539	119,971
消耗品費	1,359	1,666
光熱水費	42,037	69,538
委託費	124,905	127,192
通信費	352	439
使用料・賃借料	1,606	3,264
施設修繕料	5,685	6,012
その他	391	5,754
事業運営費	41,469	33,809
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	17,162	14,542
使用料収入	7,673	12,839
利用料金収入	0	0
その他収入	9,489	1,703

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	4,121	2,984
面積当たり支出(円/m ²)	36,208	38,658

【8】特記欄


--

公共施設カルテ

No. 150

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	相模川ふれあい科学館 (アクアリウムさがみはら)	所管課	局	環境経済局	部	—	課	水みどり環境課
開設年度	S62	施設外観						
所在地	相模原市中央区水郷田名1-5-1							
設置根拠	相模原市立相模川ふれあい科学館条例							
設置目的	相模川の自然に親しみ、自然を守り育てる心をはぐくみ、もって豊かな市民文化の向上に寄与							
業務内容	相模川に生息する魚類その他の相模川に関する資料の展示及び相模川に対する理解を深める場の市民への提供							
運営形態	指定管理	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時30分～午後4時30分	更新日安	—	小分類	博物館等			
休館(所・園)日	月曜日(月曜日が祝日の場合は、開館)等 ※詳細は、施設にお問合せください	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	郷土の自然、歴史、文化を学び、継承するため、将来も維持していくことを基本とするが、更新の際、施設・サービスの在り方を検討する					
交通	(バス停)ふれあい科学館前							
来客用駐車場	99台							

【2】土地の状況

敷地面積	15,722	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)				
用途地域	第一種住居地域	建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	相模川ふれあい科学館 (アクアリウムさがみはら)	単独	S62	36年	1,593㎡	RC造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	あり	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	なし	(備考)	授乳スペース	補足事項	

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 一般利用施設)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	275	329
年間利用者数(人)	176,404	227,386
一日平均利用者数(人)	641	691

【6】職員の配置状況

配置職員数	—	人
うち常勤職員	—	人
うち再任用職員等	—	人
うち非常勤職員等	—	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	155,722	183,861
人件費	0	0
消耗品費	0	0
光熱水費	0	0
委託費	0	0
通信費	0	0
使用料・賃借料	2,565	1,366
施設修繕料	0	0
その他	1,225	853
事業運営費	0	0
指定管理者の支出	151,931	181,642

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	113,408	118,036
使用料収入	0	0
利用料金収入	37,519	47,198
その他収入	75,889	70,838

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	82,712	82,641

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	883	809
面積当たり支出(円/㎡)	97,737	115,399

【8】特記欄

--

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館 (旧石器ハテナ館)	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	文化財保護課	
開設年度	H21	施設外観							
所在地	相模原市中央区田名塩田3-23-11								
設置根拠	相模原市立史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館条例								
設置目的	史跡田名向原遺跡の歴史的価値を伝え、将来にわたる郷土意識の醸成及び魅力ある地域づくりを図り、市民文化の向上に寄与								
業務内容	旧石器時代を中心に縄文土器や古墳の副葬品などの展示、縄文時代の竪穴住居、古墳時代の小円墳の復元展示(野外展示)、体験教室(勾玉・土器・石器作りなど)の実施								
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設			
開館(所・園)時間	4月から10月:午前9時~午後6時 11月から3月:午前9時~午後5時	更新日安	—			小分類	博物館等		
休館(所・園)日	年末年始等	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	郷土の自然、歴史、文化を学び、継承するため、将来も維持していくことを基本とするが、更新の際、施設・サービスの在り方を検討する						
交通	(バス停)田名向原遺跡								
来客用駐車場	23台								

【2】土地の状況

敷地面積	2,909	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)					
用途地域	第二種住居地域		建ぺい率	60	%	容積率	200	%	財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館 (旧石器ハテナ館)	単独	H20	15年	622㎡	鉄骨造	新耐	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	あり	多機能トイレ	あり
(災害時機能名)		子育て支援機能	あり	(備考)	車椅子対応、オストメイト、オムツ替えベッド
エレベーター	—	(備考)	オムツ替えベッド	補足事項	国指定史跡案内施設

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 一般利用施設)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	303	359
年間利用者数(人)	8,523	11,533
一日平均利用者数(人)	28	32

【6】職員の配置状況

配置職員数	4	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	2	人
うち非常勤職員等	2	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	20,641	21,354
人件費	14,995	13,929
消耗品費	19	27
光熱水費	1,528	2,039
委託費	2,221	2,721
通信費	195	196
使用料・賃借料	32	32
施設修繕料	0	138
その他	1,594	1,940
事業運営費	57	332
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	89	96
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	89	96

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト


	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	2,422	1,852
面積当たり支出(円/㎡)	33,206	34,353

【8】特記欄

--

令和5年3月31日時点作成

【1】基本情報

施設名称	旧中村家住宅	所管課	局	教育局	部	生涯学習部	課	文化財保護課
開設年度	H22	施設外観						
所在地	相模原市南区磯部1734-1							
設置根拠	国登録有形文化財 旧中村家住宅管理規程							
設置目的	相模原の歴史や貴重な建造物について学べる場を市民に提供することにより、郷土意識の醸成を図り、もって市民文化の向上に寄与							
業務内容	全国的に珍しい幕末期の擬洋風(和洋折衷)住宅を公開							
運営形態	直営	想定圏域	広域	施設分類	大分類	生涯学習施設		
開館(所・園)時間	午前9時30分～午後4時	更新日安	—(文化財のため更新目安なし)		小分類	博物館等		
休館(所・園)日	月～水曜日(ただし、祝日は開館)及び12月29日～1月7日	施設配置の基本的な考え方(施設分類ごと)	郷土の自然、歴史、文化を学び、継承するため、将来も維持していくことを基本とするが、更新の際、施設・サービスの在り方を検討する					
交通	(鉄道駅)下溝駅 (バス停)勝坂入口							
来客用駐車場	2台							

【2】土地の状況

敷地面積	1,870	㎡	土地保有状況	市保有	(備考)	
用途地域	第一種低層住居専用地域	建ぺい率	60	%	容積率	200 %
					財産区分	行政財産

【3】建物の構成

No.	建物名称	複合等利用	建築年度	築年数	延床面積	構造	耐震化	財産区分
1	旧中村家住宅	単独	不明	— 年	550 ㎡	木造	未	行政財産
複合等施設名								

【4】防災情報及びバリアフリー対応

災害時機能	なし	出入り口の段差解消	なし	多機能トイレ	なし
(災害時機能名)		子育て支援機能	なし	(備考)	
エレベーター	—	(備考)		補足事項	国登録有形文化財

【5】施設の利用状況

(利用状況分類: 一般利用施設)

	令和3年度	令和4年度
年間開館日数(日)	179	210
年間利用者数(人)	912	931
一日平均利用者数(人)	5	4

【6】職員の配置状況

配置職員数	0	人
うち常勤職員	0	人
うち再任用職員等	0	人
うち非常勤職員等	0	人

【7】施設の運営・管理に関する年間コスト

●支出

(千円)

	令和3年度	令和4年度
支出合計	2,429	3,280
人件費	0	0
消耗品費	14	12
光熱水費	76	91
委託費	2,044	2,244
通信費	44	44
使用料・賃借料	0	0
施設修繕料	50	300
その他	200	521
事業運営費	0	69
指定管理者の支出	0	0

●収入

(千円)

	令和3年度	令和4年度
収入合計	0	0
使用料収入	0	0
利用料金収入	0	0
その他収入	0	0

(千円)

	令和3年度	令和4年度
指定管理料(参考)	—	—

●単位当たり年間コスト

	令和3年度	令和4年度
利用者当たり支出(円/人)	2,663	3,523
面積当たり支出(円/㎡)	4,416	5,964

【8】特記欄

--